

ひびき

令和7年 10月 30日 (木)
静岡大学教育学部
附属静岡小学校
3年 学年便り 11月号

焼津宿泊体験学習の取り組みがスタートしました！

いよいよ「焼津宿泊体験学習」のある11月になります。子どもは、心を躍らせながら様々な活動に取り組んでいます。今週は校内ウォークラリーを行いました。また、11月7日(金)には、駿府城ウォークラリーを行い、コマ地図を読む練習をしていきます。子どもは、様々な活動を目指に向かって取り組んでいます。

子どもが一生懸命考えた目標についてお伝えしたいと思います。

学年目標 『自分たちの力で 協力して ひびき合う』

実行委員の子どもが、何度も話し合って決定しました。各クラスでどんな言葉を入れた方がよいか話し合いをした結果を持ち寄っての会議でした。実行委員として、「自分たちで作っていきたい」「個人だけでもだめて、集団として成長したい」「これまでやってきたことを意識したい」という意見が出され、上記の目標となりました。

『自分たちの力で』という言葉には、「先生に頼ってばかりではなく、ほとんど自分の力でやり切る」という意味が込められています。『協力して』という言葉には、「集団として高めていく」ということ、『ひびき合う』には、「良さが広がっていく」という思いが込められています。



1組 クラス目標 『楽しく 平和で なかよく団けつする』

1組の子どもは、クラスみんなの願いである「平和」という言葉と、運動会で団結した経験を焼津宿泊体験学習にも生かしたいという思いから「団結」という言葉を目標の中に入れました。また、話し合いの中で、日々の授業の目標のように「真面目に楽しみたい」という思いを語り合いました。

2組 クラス目標 『行動力で ひびき合える 3年2組』

2組の子どもは、クラス目標を焼津宿泊体験学習の目標にもすることを決めました。「この目標を決めるときにも焼津のことが頭の中にあっただよね」「普段の生活で意識していることを焼津でもできたらいいよね」「それぞれの言葉に、焼津ならではの思いを込めればいいんじゃない」と意見が出されました。

3組 クラス目標 『プラスな言葉で声をかけ合おう!』『話を聴くときなどに切り替えて、声をかけ合って聴く』『楽しい、良いことをみんなでひびきあわせていい思い出を作ろう!』

3組の子どもは、「自分たちの学年名を入りたい」「協力するために声をかけ合うことだから、プラスな声掛けをした方がいい」「いいことだけではなく楽しいことも広げていきたい」という思いを話し合いで意見を出し合っていました。これらの思いを込めて、3つの目標を設定して、取り組んでいきたいと思っています。

学年目標、各クラス目標も子どもの思いが込められた素敵な目標になっています。ひびき2組では、先日開催された学年集会の振り返りで、「ひびきのみんなが集団として高めて合っていけるようにしたい」「この学年集会が焼津につながるいいな」という焼津を意識した発言が多く出ました。「2組が静かに座って待つようにしたら、1組と3組も静かにしてくれたよ。これが『ひびき合う』ってことじゃないかな」という、成功体験も味わうことができました。この経験を生かして、今後の活動に取り組んでいけたらと思います。

11月は焼津宿泊体験学習に関する活動が多く設定されています。班で一人一役あります。ぜひ、体調管理に気を付けて、楽しく健康で安全な行事にしてほしいと思います。3年生最大の行事でもある「焼津宿泊体験学習」が、子どもにとって思い出深い行事になるよう、引率教員一同、全力でサポートしていきたいと思っています。ご家庭でも、お子様に温かな応援と励ましの言葉をよろしくお願いします。